



『グリーンコンシューマー』について

現在、ちょっと買い物をしただけで、ビニール袋やプラスチックトレイが山のようにたまってしまいます。これは全てゴミになってしまいます。江戸時代くらいまでは、生産から消費までがうまく循環していて、ゴミの量は驚くほど少なかったといえます。今では、年間に54万トンものゴミが出ます。安易にもらって捨てるしかないビニール袋など・・・このままではもう地球が再生できないところまで来てしまっていることを、私たちは無視してはいけなないと思います。

「グリーンコンシューマー」という言葉を聞いたことがありますか？直訳すると“緑の消費者”ですが、『環境を大切にせる消費者』という意味です。

【グリーンコンシューマーの考え】

- 必要なものだけを、必要な量だけ買う
- 使い捨て商品ではなく、長く使えるものを買う
- 買い物のときはマイバッグを持参し、包装はできるだけ少ないものを選ぶ
- 省資源・省エネルギーのものを選ぶ
- 季節にあった生活をする
- 近くで生産されたものを選ぶ
- 化学物質などによる環境汚染のないものを選ぶ
- 容器は再使用できるものを選ぶ
- 再生品（リサイクル品やリサイクルシステムのあるもの）を選ぶ
- 自然や健康を損なわないものを選ぶ
- 環境問題に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ
- 作った人に公正な分配が保証されているもの（フェアトレード）を選ぶ

自分にも地球にも、そして未来の子供たちにもいいことをしているんだ！と思えば楽しい気分与实践できるのではないのでしょうか？

『MYLOHAS 2006年1月増刊号』より

